

発達キッズ専門相談訪問支援
にぬふあー星

「福祉に興味があるから」

この支援をしているのではない

「子どもが好きだから」

この仕事を選んだわけではない

福祉と子ども

このことばから世の中を変えたい

障害のあるなし関係なく、

誰もが人生を謳歌できるその日まで

にぬふあー星は光を灯し続ける

にぬふぁ一星 支援の方針

- ①きめ細やかな実態把握（アセスメント）
- ②説得助言よりも納得助言
- ③チーム学校・チーム保育・チーム療育を
- ④ご本人、ご家族、保育・教育現場のそれ
- ⑤（相談）定期的な関係機関合同の会議等
（訪問）自己肯定感を育む手厚い支援



仲程 斎人

公認心理師
保育士・幼小学校教育
SE 中級 （トラウマ治療）

にぬふぁ一星 代表
兼 訪問支援管理者・児発管

（講演会 実績）

うるま市立内 保育園
保護者向け研修（発達障害・愛着）

東京都保育士キャリアアップ研修
障害児保育（15時間） 講師

エルケア医療保育専門学校 非常勤講師
近畿大学九州短期大学 非常勤講師

絵本「ぼくはもう怪獣じゃないぞ！」

保育園大学・保育士大学 講師

県立高校 校内研修



吉田 和宏

公認心理師
保育士・幼稚園

にぬふぁ一星 副代表

（講演会 実績）

専門学校、短期大学非常勤講師
（発達心理学、教育相談）

中部訪問支援員連絡会
地域研究会での登壇

ペアレントトレーニング、
ティーチーズトレーニングトレーナー

沖縄県 サービス管理責任者
児童発達支援管理責任者 更新研修
ファシリテーター



前原 良太

理学療法士
保育所等訪問支援員

2025年度 訪問支援ケース
児童：34件

2児のパパ

ペアレントトレーニング トレーナー

ティーチーズトレーニング トレーナー

（経験）

県内

回復期病棟

通所施設における

リハビリテーション業務

ト)

育を重視

それぞれの 「見たい・なりたい姿」 を重視

議等、「連携」を前提としたサービスを行う

愛



大城 渚

公認心理師
保育所等訪問支援員

ペアレントトレーニングトレーナー
ティーチーズトレーニングトレーナー

2025年度 訪問支援ケース
児童：17件

(経験)
保育園等巡回心理士
中学校教諭



佐久本 祥子

保育士
保育所等訪問支援員

(経験)
障害児支援 5年以上



宮城 政彦

介護福祉士
管理者兼務相談支援専門員

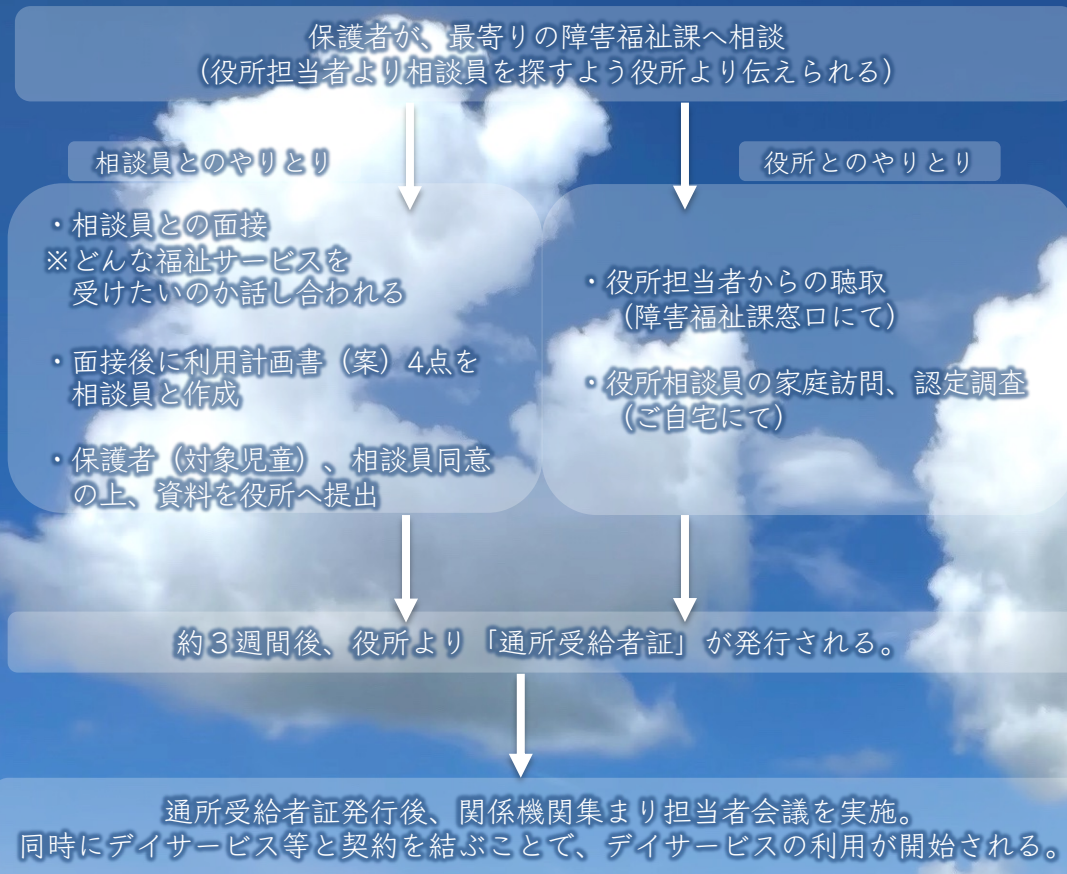
(計画相談実績)
2025年 成人 4ケース
2025年 児童 94ケース

(経験)
特別養護老人ホームにおける
介護業務

相談支援事業

～福祉サービス、保育所等訪問支援の案内役～

利用の流れ



料金

○障害児支援利用計画作成に関する費用は、基本的にはいただきませんが、当事業所(うるま市石川赤崎2丁目20-1)より7km以上の地域における、担当者会議やモニタリング、家庭訪問には交通費が発生します。

【交通費】1kmあたり30円で算出

(例 片道15.6kmの場合) 15km⇒四捨五入し、16kmで算定。
16km×2(往復)=32km。32km×30円=960円



新規お問い合わせ
こちらから

保育所等訪問支援事業

～保・幼・小・中・高・特支学校への出張支援～

保育所等訪問支援事業とは、月1回～4回の頻度で1時間～2時間の訪問支援を行う、県に許認可を受けた福祉サービスです。現在は、心理師、理学療法士、作業療法士、保育士等の資格を持った職員により、32校の保育園～中学校と繋がり、45名のお子様へ支援を行なっております。

いわゆる、発達障害や情緒不安、保育・学校現場にて困り感を抱き集団適応場面で苦慮しているケースに介入できる専門家集団です。訪問方法も事前協議を通して、お一人おひとりの納得いく方法で介入するため、現場の先生方も安心して専門家を頼ることができます。

利用までの流れ

保護者様・お子様の訪問への同意や許可を得ている。
(専門家を頼る思いや気持ちの確認・無料相談)

保育園や該当する学校様より、「訪問許可」を得ている。
(小中学校では、学級担任、特別支援コーディネーター、学校長の許可があることが望ましい)

最寄りの市町村より、通所受給者証が発行されている。
(相談支援専門員(計画相談員)の斡旋により、発行される許可証)

にぬふぁー星と契約を結んでいる。

担当者会議を終えたら、利用可能です。



新規お問い合わせ
こちらから

料金

○児童福祉法に基づく障害児通所給付費の対象となる利用者負担額1667単位の一割(1667円または1714円/1訪問/1児童)

○生活保護受給世帯と市民税非課税世帯は無料、市民税課税世帯は月ごとの利用者負担に上限月額が設けられています。自治体によっては、利用者の自己負担額全額を援助しているところもありますので、詳しくはお住まいの市区役所等にお問い合わせ下さい。



心理検査のご案内

にぬふぁー星では心理検査（一般的な知能検査または発達検査）を行っています。実施する心理検査では、全体的な発達水準を把握し、お子さまの得意・不得意などの発達のバランスを客観的に見ることができます。

心理検査の結果を1つの手がかりとして、得意なスキルや課題となることなどを導き出し、お子さまに適した関わり方や、より伸ばすことができると良いポイントなどを具体的にご提案します。

心理検査プラン

＜にぬふぁー星で対応できる検査種別＞

- ・WISC-V・IV（ウィスク5、ウィスク4／対象年齢：5歳～16歳）
 - ・Vineland-II（バインランド2／対象年齢：0歳～92歳）
 - ・K-ABC 2（ケーエービーシー2／対象年齢：2歳6ヶ月～18歳11ヶ月）
 - ・MSPA（エムスパ／対象年齢：全年齢）
 - ・SP（感覚プロファイル／対象年齢：3歳0ヶ月～82歳11ヶ月）
 - ・STRAW-R（標準読み書きスクリーニング／対象年齢：小1～高3）
- ※検査は法人内公認心理師が実施いたします。

＜ 注意 ＞

・過去に心理検査を受けたことがある方は、前回の受検から約1年経過していることが望ましいです。また、検査内容の詳細は個別に説明いたします。

料金・その他

■料金

検査料：10,000円～23,000円（税込・検査内容により異なります）

※心理検査約2時間、所見作成、結果説明まで含みます。

※お子さんへも結果説明（資料作成含む）を行う場合には、別途3000円（税込）が発生します。

■その他



お申し込み・詳細窓口



心理検査事前アセスメン
★保護者用聞き取りシート★

にぬふぁ一星とは、北極星のことを指します。
私の祖父「仲程実正」は、戦後間もない頃の夜中に、
本部町にある瀬底島まで船を走らせたそうです。

当時は、橋も架かっておらず、街灯もない夜の海。

暗く見通しの無い海において、目印にしていたのは北極星でした。

夜中に船を漕ぐ理由は、私の祖母（春子）に会うため。

瀬底大橋を通ると、この話を思い出します。
子育てや支援の悩みで、暗く見通しの無い日々を過ごしている人に。
暗闇の海のように路頭に迷う人に。

私は、夢や希望という光を灯したい。そして、
その海と一緒に進むお手伝いがしたい。

祖父が目印とした北極星（にぬふぁ一星）に僕はなり、
多くの方々のお役に立つことができれば幸いです。

合同会社 にぬふぁ一星 代表 仲程 斎人



RBC取材動画



HP



Instagram



TikTok

TEL・FAX : 098-988-5217
(仲程) : 090-9789-3207 (代表直通)
(吉田) : 090-6856-1931 (副代表直通)
MAIL : ninfabusi@gmail.com
ADDRESS : 沖縄県うるま市石川赤崎2丁目20-1
うるま市IT事業支援センター2号館・
1F
Service : 障害児相談支援事業
保育所等訪問支援事業
講演会・勉強会講師依頼